

3月委員会 議事録

日 時：平成26年3月12日（水）午後7時より

場 所：銀座「東京都中小企業会館8階・A会議室」

議 長：戸島副会長

参加者：（会長）多田（都硝協）

（副会長）戸島（銘青会）、清弘（照和会）、吉田（グループ201）、川崎（管工事）

（理 事）保志場（銅友会）、岩窪（東資協）、杉山（東青協）、鈴木（照和会）、
北島（ラベル）、穴戸（SFT）、梅村（写真館）

（幹 事）木村（記章）、野上（都硝協）、岩村（東青協）間中（東家工）

事務局：濱本

戸島副会長が開会を宣し、議長となり、多田会長より挨拶の後、各委員会の報告に入った。

[10分間プレゼン]

東京都資源回収事業協同組合 岩窪氏より

組合の説明がなされた後、リサイクルできる物とできない物について説明がなされた。リサイクルにできない物としては、機密書類などシュレッダーで細かく雪のようにされた場合には、くっつけることが不可能なため、（問屋にもよるが）再生には向かないことやレシートは感熱紙でありリサイクルには向かない物であることを説明された。その他、段ボールはピンやガムテープがくっついていても引き取らない業者はいない（ただし、ガムテープが多い時はある程度はがしてほしいとのこと。）ことや、牛乳パックをキレイに水洗いする必要はなく（水も資源であるため。）水を貯めて、さっと洗う程度で干すだけでOKなどについて説明され、「地球を守るためにリサイクルしましょう」とプレゼンして頂いた。

※4月は事務局が行う。

（多田会長挨拶）

先月開催された新年会には80人近い出席と2次会も大変盛り上がり、とても楽しかったです。また、今月参加された東京都家具工業組合の間中氏とは同級生ということもあり、皆さんと様々な意見交換をしながら組合の活性化につなげていきたい。

（議案の協議内容及び結果）

1. 総務委員会 保志場氏より

（1）26年度通常総会について

- ・開催場所は、千代田区大手町の「KKRホテル」に決定
- ・懇親会では、着席ビュッフェを予定し、1テーブル5～6人
- ・2次会は、一人3,000円で新旧理事・幹事の顔合わせも兼ねて行う
- ・講師は、東京都家具工業組合間中氏の協力を得て、株式会社浜野製作所の浜野社長に依頼し、テーマは、「江戸っ子1号」をメインに産学官のコンビネーションなどにし、4月の委員会で決定し、開催案内を送付する

2. 運営委員会 鈴木氏より

(1) 講習会の総括（出席者からの意見など）

- ・おおむね成功であったが、人数の確保がずれ込んだことが反省点である。その他、講演会の始まりを遅くしたことに對して、講師に對して失礼であった。（鈴木）
- ・東青協のイベントと重なっていたため、参加勸奨が難しかった。東青協のメンバーに對して中央会の素晴らしさを伝えたい。（岩村）
- ・初めての場所にもかかわらず良かった。全体的にみてもよかった。（北島）
- ・卓盛り形式でよかった。（保志場）
- ・管工事としては初めての人数が出席した。今後同様に参加していければと思う。（川崎）
- ・親睦ができて良かった。アイメイトの趣旨が案内では伝わらなかった。（間中）
- ・準備は鈴木さんが、懇親会は岩窪さん任せとなってしまう、分担できればよかった。（杉山）
- ・先輩方に今の姿（アイメイトを継続していること）を見せることができて良かった。（戸島）
- ・（グループ 201 内において）アイメイトの募金をいつまでやるのかとの声もあり、やり方を変える必要があるのではないかと思う。（吉田）

(2) 国内研修会について

- ・行きたい場所を検討することとなった。

3. 広報委員会 戸島氏より

(1) 次回、10分間プレゼンは、事務局から「平成26年度受注型中小製造業競争力強化支援事業助成金」について説明を行う。

(2) 中小企業たより4月号の寄稿については、東京都伸銅品商業組合保志場氏に依頼。→その後、中央会担当課より5月号に寄稿を予定するとの依頼があり、伝達済み

4. その他

- ・多田会長より、平成26年6月開催の通常総会で任期が満了するが、更にもう一期継続したいとの意向を発表され、参加者一同賛成した。その際の人事について下記のように発表された。
副会長：戸島（銘青会）、川崎（管工事）、保志場（銅友会）、鈴木（照和会）
委員長：北島（ラベル）、杉山（東青協）、河野（管工事）
- ・6月13日～14日に宮崎で全国青年中央会の通常総会と、7月第一金曜日（予定）で関東ブロックが神奈川で開催されることを多田会長より説明された。